



日本の
なな
宮崎県

令和4年度

作品集 募集

心豊かに歌う

全国ふれあい 短歌大会

現在、介護や支援を受けている60歳以上の高齢者と
高齢者の介護を行っている(又は介護の経験のある)家族や
施設職員、ボランティア、医療・介護を学んでいる
学生の方々を対象に短歌を募集します。
お気軽にご応募ください。応募は無料です。

応募期間

令和4年 6月1日 水
～ 7月31日 日

※当日消印有効

応募条件

テーマは要介護・要支援高齢者の部は自由ですが、
介護者の部は介護にかかわるものに限り、
作品は未発表のもので、一人二首以内。

応募方法

所定の応募用紙にご記入の上、
郵送またはFAX、
メールでご応募ください。

※応募用紙は下記問合せ先までご連絡く
ださい。また宮崎県社会福祉協議会のホー
ムページからもダウンロードできます。



長寿社会
推進センター
ホームページ



メールアドレス
tanka@mkensha.or.jp

選者

現代歌人協会会員 伊藤一彦氏

表彰

〔要介護・要支援高齢者の部〕

最優秀賞1点／優秀賞10点／佳作50点

〔介護者の部〕

最優秀賞1点／優秀賞3点／佳作10点

表彰式

令和4年12月3日(土)

メイキット県民文化センター(宮崎市)

歌集作成

応募者全員の歌(一人一首)を

短歌集「(有)鉾脈社から刊行」に掲載します。

〔主催〕社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会

〔後援〕厚生労働省、宮崎県、宮崎県教育委員会、(社)全国社会福祉協議会、(一財)長寿社会開発センター、全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会、(公社)全国老人保健施設協会、日本慢性期医療協会、(公財)全国老人クラブ連合会、(公社)全国老人福祉施設協議会、(公社)認知症の人と家族の会、全国地域包括・在宅介護支援センター協議会、(公財)宮崎県芸術文化協会、朝日新聞社、読売新聞西部本社、毎日新聞社、西日本新聞社、日本経済新聞社宮崎支局、南日本新聞社、宮崎日日新聞社、共同通信社、時事通信社、夕刊フリースタイル新聞社、福祉新聞社、NHK宮崎放送局、MRT宮崎放送、UMKテレビ宮崎「協力」シルバーケア短歌会「協会の会」

応募先・問合せ先

(社福)宮崎県社会福祉協議会
長寿社会推進センター「全国短歌大会募集」係

〒880-8515 宮崎県宮崎市原町 2-22 ☎0985-31-9630 FAX.0985-31-9665

ホームページアドレス ▶ <http://www.mkensha.or.jp/senior/>

メールアドレス ▶ tanka@mkensha.or.jp

あなたの作品が
本になります!



令和3年度

心豊かに歌う全国ふれあい短歌大会 入賞作品一覧

介護者の部

要介護・要支援高齢者の部

最優秀賞

鉛筆と消しゴムみたいな老夫婦われの汚れを妻が拭き消す

毛涯 潤 (84歳 長野県)

優秀賞

六兄妹^{けいまい}合わせた年齢は五百一集えばウクレレ古関メドレー

佐藤 蓉子 (86歳 福島県)

新聞の写真切り抜き手を合わす今日は十日目中村哲氏^{なかむらてつ}

金丸 淑 (85歳 神奈川県)

スマホだアイパッドだと持たされてべそをかきつつ指先踊る

森嶋 敬子 (88歳 山梨県)

切なきは恋する時と思いに老いて呆けし妻ぞ切なき

池田 和夫 (92歳 和歌山県)

午前七時カラオケ演歌流しつつ老人ホームの五月の黙食

森元 輝彦 (87歳 山口県)

あぶないよベッドの上に立たないで転んだよでもけがしてないよ

前田 澄子 (81歳 長崎県)

ねむれぬ夜何回起きてもまだ夜中百歳の母介護する娘も要介護

大野 エミコ (101歳 宮崎県)

叶うならあの世へ行きたいその前にトイレへ行きたい今行けるうちは

小倉 サツ子 (89歳 宮崎県)

百六になるのに娘に逢えないの逢つて一緒に肉が食べたい

佐々木 ハツネ (106歳 宮崎県)

最優秀賞

わが夫は徘徊でさえ大通り愚直に生きたまっすぐ生きた

岡部 睦子 (78歳 愛媛県)

優秀賞

来日してはじめての行事クリスマス西ジャワの踊り楽しく披露

イスミ アルフィ
ヌルワヒダ (22歳 宮崎県)

少しずつ引き算していく父の暮らし足し算になるわたしの暮らし

陰山 芳子 (59歳 宮崎県)

将棋歴八十年に勝つわたしその笑顔さえ祖父の手の上

前村 侑 (18歳 宮崎県)

短歌集『老いて歌おう』に掲載！あなたの作品が本になる！

この短歌大会は、高齢者の生きがいや健康づくりを目的として、介護や支援を受けている高齢者とその家族や施設職員、学生の方から短歌を募集し、優秀作品の表彰や歌集の作成を行うものです。

昨年度は、全都道府県、海外（台湾・ベトナム）から、2,095名、3,429首の応募があり、百歳以上が23名（最高齢は百六歳）、九十歳台は479名の方から応募いただきました。

また、この大会に寄せられた**全員の作品（一人一首）**を掲載した短歌集『老いて歌おう2021』（鉾脈社出版）が刊行されています。ぜひご覧ください。



令和4年度 「心豊かに歌う全国ふれあい短歌大会」 短歌募集要項

1 趣 旨

この短歌大会は、平成7年に宮崎県内の介護老人保健施設での短歌講座をきっかけに始まり、平成14年からは「全国大会」として実施してきております。

第21回目を迎える今年も、全国の介護や支援を受けている高齢者と、その家族や施設職員等、また、医療・介護を学ぶ学生の方々から幅広く作品を募集し、優秀作品の表彰や全応募者の作品を収めた短歌集の発刊等を通じて、これらの方々の生きがいづくりや社会参加を進めるとともに、超高齢社会に対する理解を深めていただくことを目的としています。

2 主 催

社会福祉法人 宮崎県社会福祉協議会

3 後 援

厚生労働省、宮崎県、宮崎県教育委員会、(社福)全国社会福祉協議会、(一財)長寿社会開発センター、全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会、(公社)全国老人保健施設協会、日本慢性期医療協会、(公財)全国老人クラブ連合会、(公社)全国老人福祉施設協議会、(公社)認知症の人と家族の会、全国地域包括・在宅介護支援センター協議会、(公財)宮崎県芸術文化協会、朝日新聞社、読売新聞西部本社、毎日新聞社、西日本新聞社、日本経済新聞社宮崎支局、南日本新聞社、宮崎日日新聞社、共同通信社、時事通信社、夕刊デイリー新聞社、福祉新聞社、NHK宮崎放送局、MRT宮崎放送、UMKテレビ宮崎

4 選 者

現代歌人協会会員 伊藤 一彦 氏

5 協 力

シルバーケア短歌会「空の会」

6 応募資格

(1) 要介護・要支援高齢者の部

- ・60歳以上で、現在、軽費老人ホーム、介護保険施設(特別養護老人ホーム等)等の施設に入所されている方、又は訪問介護、通所介護、通所リハビリテーション等の居宅サービスを利用されている方

(2) 介護者の部

- ・高齢者を介護している、又は介護の経験のある家族の方
- ・高齢者を介護している施設職員及びボランティア等の方
- ・医療・介護を学んでいる学生の方

7 応募条件

テーマは要介護・要支援高齢者の部は自由ですが、介護者の部は介護にかかわるものに限ります。作品は未発表のもので、一人二首以内とします。

なお、既発表の類似作品や俳句など短歌でないものは無効といたします。

※応募作品の著作権等は主催者に帰属します。

8 募集期間

令和4年6月1日(水)～7月31日(日) [当日消印有効]

9 応募方法

- (1) 右ページの**応募用紙**に、作品(二首以内)、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、生年月日、電話及び次の応募区分の該当する番号を記入して、郵送またはFAXしてください。

※FAX送信後は、確認のお電話をお願いします。

メールでの応募も受付けています。応募用紙を添付の上、tanka@mkensha.or.jp へ送信してください。

- ※応募区分
- ①介護や支援を受けている高齢者の方
 - ②高齢者を介護している、又は介護の経験のある家族の方
 - ③高齢者を介護している職員、ボランティア等の方
 - ④医療・介護を学んでいる学生の方



メールアドレスはこちら ↑

- (2) 作品について読みにくい字には「ふりがな」を記載してください。
- (3) 施設等を通して応募された方への連絡事項は、施設等を通して行いますので、必ず所属施設名、住所、電話番号を併せて記入し、できる限り施設等でとりまとめのうえご応募ください。
- (4) 応募用紙が足りない場合は、コピーしてご使用ください。
- (5) 応募用紙は、宮崎県社会福祉協議会 長寿社会推進センターのホームページからもダウンロードできます。
ホームページアドレス <http://www.mkensha.or.jp/senior/>



- (6) 作品の控えをお手元に残してください。 長寿社会推進センターHPはこちら →
- (7) ご記入していただいた個人情報につきましては、厳正な管理のもとでお取り扱いし当事業のみに利用させていただきます。
- ※作品が入賞した場合、入賞者の氏名、年齢、居住市区町村名について新聞等に掲載される場合があることをご了承ください。

10 表彰

- (1) 要介護・要支援高齢者の部
最優秀賞1点、優秀賞10点、佳作50点

- (2) 介護者の部
最優秀賞1点、優秀賞3点、佳作10点
- ※入賞作品の結果は、11月下旬頃に県社協ホームページに掲載します。
- ※入賞者には賞状と記念品を贈呈いたします。(表彰式後に郵送します。)
- ※入賞者には文書でお知らせいたします。電話でのお問い合わせはご遠慮ください。

11 表彰式

令和4年12月3日(土)
メディキット県民文化センター イベントホール(宮崎市船塚3丁目210番地)

12 歌集

応募者全員の歌(一人一首)を掲載した短歌集を(有)鉾脈社において刊行・販売します。
なお、作品の誤字・脱字等は本会で修正の上、掲載させていただくことがあります。
※歌集に記載される年齢は、表彰式当日の年齢となります。

13 応募先・問い合わせ先

〒880-8515 宮崎市原町2-22 宮崎県福祉総合センター内
社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会 長寿社会推進センター「全国短歌大会募集」係
TEL: 0985 (31) 9630 FAX: 0985 (31) 9665
E-mail: tanka@mkensha.or.jp

〒880-8515 宮崎市原町2-22
社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会
(長寿社会推進センター)
「全国短歌大会募集」係 行

郵送での応募にはこの点線を切り取り
宛先としてお使いください。

※応募用紙はお一人1枚でご使用いただき、必要事項を必ずご記入ください。

記入不要

- 4 【D】か【E】のいずれかひとつを記入してください。
施設等を通して応募される場合は、【D】の「所属施設」を
記入してください。（施設名は正式名称をご記入ください。）
個人で応募される場合は、【E】の「個人で応募連絡先住所」
を記入してください。

【A】応募区分	番号
該当する番号を記入してください。 →	
①介護や支援を受けている高齢者の方 ②高齢者を介護している、又は介護の経験のある家族の方 ③高齢者を介護している職員、ボランティア等の方 ④医療・介護を学んでいる学生の方	

【E】 個人で応募 連絡先住所	【D】 所属施設		【C】 応募者	
	施設名	住 所	氏 名(性別)	
〒		〒	※性別に○（男・女）	ふりがな
府 都 道 県		府 都 道 県		
電話番号 （市外局番）	担当者名	電話番号 （市外局番）	明治 大正 昭和 平成	生年月日 ※年号に○
			年 月 日	
）		）		

[illegible]

〒880-8515 宮崎市原町 2-22
 (社福)宮崎県社会福祉協議会 長寿社会推進センター
 TEL 0985(31)9630 FAX 0985(31)9665
 E-mail: tanka@mkensha.or.jp
 ※FAX でご応募の場合は、確認のお電話をお願いします。

応募者さまへ

記入 不要	区 分	
	性 別	男 ・ 女
	年 齢	歳

「心豊かに歌う全国ふれあい短歌大会」について、アンケートにご協力ください。

下記の の該当する項目に○印を付けてください。

- 1 過去にも応募されたことがありますか。

ア 初めて イ 2回目 ウ 3回以上

- 2 どういう思いで短歌をつくられましたか。 ※複数回答可

ア 生きがいにしている。 イ 趣味にしている。 ウ 思い出を残す。
エ 今の気持ちを表したい。 オ 脳を活性化させる。 カ 人との交流を図る。
キ その他（ ）

- 3 短歌大会についてご感想をお聞かせください。 ※複数回答可

ア 応募することが楽しみになっている。 イ 毎年短歌大会を続けてほしい。
ウ さらに発展させてほしい。 エ 毎年短歌大会をする必要はない。
オ その他（ ）

- 4 応募されて自分が少しでも変わった点を教えてください。 ※複数回答可

ア 元気が出た。 イ 感謝する気持ちが深まった。
ウ 未来に希望がわいた。 エ 人とのコミュニケーションがとれた。
オ 変わらない。 カ その他（ ）

- 5 4のAで「元気が出た」と答えた方、どういうことで元気が出てきましたか。 ※複数回答可

ア 自分の思いが書けた。 イ 他人の苦しみに共感した。
ウ 人に理解してもらえた。 エ 歌集を読んで、力付けられた。
オ 歌集に自分の歌が掲載された。 カ その他（ ）

- 6 その他ご意見、ご感想等がございましたらお書きください。